

市民力通信 vol.3

連絡先
〒271-8588
松戸市根本387-5
松戸市議会「市民力」
電話・FAX
047-366-7338
shiminryoku@hotmail.co.jp

6月の定例会は27日に閉会しました。その直後となる30日に本郷谷市長から市立病院の建て替え構想案について、発表がありました。いよいよ、松戸市立病院のあり方を具体的に検討する重要な局面に入ります。これまで「市民力」では病院問題や住民投票制度等まで多様な研修活動を、幹事長をはじめ会派全員で行って参りました。改選後の約半年ではありますが、東奔西走してきた活動の一部です。

2月3日 福岡市 松戸市とそっくり?! 市立病院建設予定地をめぐり、揺れる街。現象



昼間は福岡市立こども病院へ。

風邪と闘う
原議員



議員の後は、市民からも意見を聞きます。
弁護士などの多くの専門家がこの市民活動に関わっていらっしゃったのが特徴的でした。また、それこそが市民活動をより大きく先鋭的に展開できていた要因のようです。

「老朽化」から建て替え問題が発生し、市の中心部から市の端っこにある「人工島」への移転を巡り、先の11月に新市長誕生...と、問題の構造が非常に松戸市と酷似しています。病院の現地訪問&ヒアリングに始まり、赤字改善や医師の状況、改革の様子、移転にまつわる問題点など、職員だけでなく市民にも多面的に話を聞いて回り、人工島という離れた島まで現地を目視しにいくという、深夜に及ぶ強行軍でした。



翌日、予定地の人工島を視察。

さまざまの人達に会ってきました。



夕方からは、公民館で開かれた「子ども病院市民会議」に参加。

夜は喫茶店で荒木氏にお話を聞く。
彼は前の福岡市長選挙で落選しましたが、人工島への移転問題には強く疑問を持っています。

「市民力」4名の議員による 議会 報告会

第3回
8月7日(日) 午後3:30~
新松戸市民センター 大ホール

飛び込みボランティア歓迎!

今回の報告会は、幹事長の地元である新松戸市民センターの大ホールが舞台。一般質問の内容報告はもちろん、市立病院建設の考え方等についてもお話しします。また、行政や市政に関するお困り事なども隨時ご相談下さい。

6月議会 一般質問

例えば、こんなことを質問しました!

1) 今回の東北大震災や福岡第一原発の事故による放射能漏れの事態を受け、市の取り組みや今後の対策はどうなっているの?

市民力は全議員が質問しました。
より詳しくは、議会報告会で!!



5月10日 我孫子市 常設型住民投票を超党派で勉強会!

松戸市では現在、住民投票制度の検討委員会が設置され、早ければ8月頃にも答申が出されます。我々議員も今一度しっかりと勉強しておくべきだと考え、全国的にも非常に早い段階で住民投票条例が制定された我孫子市へ超党派で視察に行きました。

会派を超えて住民投票の輪が広がっています。



住民投票ってナニ?という方は… ⇒議会報告会へGO!

5月25日 一宮市 複数の市立病院の統廃合の成功例。現象



自治体の合併により、市立病院を4つも持つことになってしまった一宮市(愛知県)。

市長が医師であるという立場を活かし、病院と市が一体となって統廃合(民間へ売却)を進め、効率的に合理化経営を図る事が出来ました。

その秘訣は…議会報告会で詳しくお話しします!

5月26日 名古屋市 政令指定都市で初の住民投票が行われた街。

『署名してちょ～よ』の河村市長のかけ声の元、市議会解散の是非を問う住民投票を求める署名活動が展開され、なんと46万人以上が署名しました。その時、議会は、市民は、どのように考え、行動したのでしょうか。様々な立場からの住民投票の現場を考察し、制度を巡るポイントや教訓を活かすべく、現地に足を踏み入れました。



珍しい円形型の議会。本来は松戸市の様な対面型よりも名古屋市の円形型の議場の方が議論がしやすいとも言われています。毎回100人を超える傍聴席が満席になるとのこと…やはり、河村効果?

⇒松戸市でも市民の関心が高まれば、絶対に市政は変わる!

次は場所を変えて、常設型住民投票条例のエキスパート、今井一氏とお会いできました。
この日は日本で400例目となる住民投票が行われたとやらで上機嫌。快く説明をして下さいました。
住民投票条例のポイントは…議会報告会で!

